

北辰小学校 森林教室

第4回 ~校庭の木の名前を調べよう~

新潟県南魚沼市立北辰小学校4年生の児童56名を対象に、「総合的な学習の時間」の一環で森林教室を実施しています。4回目の今回は、子供たちにとって一番近くにある“森林”の校庭で、木の名前を調べました。雪国の校庭では、木々も大急ぎで冬支度を始めていました。

落ち葉は、木が高くて葉がよく見えない時に大切な資料になります。

木の見分け方、図鑑の見方の説明

樹木図鑑も、国語辞典や英語の辞書のように“引き方”があります。コツをつかんだら、図鑑を持って木の名前探しをやってみよう！

これは、校庭にある木の葉っぱたちです。いろんな形があるけど、どこがどう違うのか言えるかな？



林業作業の学習

校庭に生えている木は全部で23種類あります。葉っぱのつき方、形、細かい違いなど、見分け方のヒントを伝えるだけで、“見る目”が備わっている北辰小の4年生は、どんどん自分たちで葉っぱを識別していきます。



今回名前が分かった木は、春に雪がとけたら樹名板をつけることができます。名前を知ること、木と仲良くなる第1歩。